

2010年5月の発受電速報

<発受電電力量>

1. 全国の概要

5月の発受電電力量は、産業用需要が堅調に推移していることなどから、10社計で723.8億kWh、前年同月比104.2%となった。

(主な内訳)

「水力」：出水率が前年同月値を上回ったことなどから、70.8億kWh、前年同月比122.7%となった。

「火力」：水力、原子力発電電力量が増加したことなどから、316.2億kWh、前年同月比95.6%となった。

「原子力」：設備利用率が前年同月値を上回ったことから、214.5億kWh、前年同月比105.9%となった。
(参考 日本原電除きの設備利用率：当年度62.4%、前年度59.5%)

<出水率>

沖縄を除く9社計では105.9%となった。

2. 発受電電力量実績の概要(10社計)

(単位：千kWh, %)

	当 月		至近3か月の対前年同月増加率			
	実 績	対前年同月増加率	4 月	3 月	2 月	
発受電電力量	72,384,098	4.2	9.2	7.4	7.3	
発電内訳	水 力	7,081,880	22.7	27.9	20.0	6.6
	火 力	31,615,005	4.4	2.6	0.5	6.0
	原子力	21,454,432	5.9	20.3	20.7	8.2
	新エネルギー等	227,237	6.5	3.5	0.5	1.5
他社受電	12,589,580	18.2	22.3	8.1	14.1	
揚水動力	584,036	20.2	154.5	82.9	4.9	
出 水 率	105.9	(前年同月値) 84.5	111.7	141.4	117.6	
原子力設備利用率 (含む日本原電)	62.1	(前年同月値) 61.1	66.9	66.0	69.9	

注：電気関係報告規則等の一部を改正する省令により、2010年5月分より以下の変更を行っています。

- ・発電内訳に「新エネルギー等（風力、太陽光および地熱等）」の項目を新設
- ・地熱発電電力量を「火力発電」から「新エネルギー等」に区分変更
- ・「揚水動力」の項目を新設

なお、「火力」、「新エネルギー等」および「揚水動力」における対前年同月増加率は、当月および至近3か月ともに、前年同月実績を変更後の区分にあわせて算定しています。

3. 発受電電力量の対前年同月増加率

(単位：%)

	2009年度	09/5	6	7	8	9	10	11	12	10/1	2	3	4	5
10社計	3.3	8.4	5.6	10.6	7.0	9.0	5.0	2.8	1.3	3.0	7.3	7.4	9.2	4.2

(注) 1. 2010年4月までは確報値 2. : 前年同月比マイナス

(参 考) 燃料実績:10社計(5月)

	石炭(t)	重油(kl)	原油(kl)	LNG(t)	ナガ(kl)
受入	4,365,432	407,290	255,038	2,881,095	0
消費	3,498,451	269,185	212,488	2,793,234	0